

平成22年度 改正工種概要

番号	項目	改正項目の一例	
		現行(H21歩掛)	改正
機械土工(土砂)			
1	○ 施工機械の見直し ・排出ガス対策基準値の変化 ※対象工程 バックホウ掘削積込 片切り掘削 床掘り 埋戻し	バックホウ 山積0.8m3 (排出ガス対策型第1次基準値)	バックホウ 山積0.8m3 (排出ガス対策型第2次基準値)
土の敷均し締固め工			
2	○ 施工機械の見直し ・保有形態の変化(リース化)	タイヤローラ8~20t(損料) (排出ガス対策型第1次基準値)	タイヤローラ8~20t(賃料) (排出ガス対策型第1次基準値)
小規模土工			
3	○ 施工機械の見直し ・保有形態の変化(リース化)	タンパ 60~80kg(損料)	タンパ 60~80kg(賃料)
法面整形工			
4	○ 施工機械の見直し ・排出ガス対策基準値の変化 ※対象工程 機械による削取り整形 機械による築立(土羽)整形 機械による切土整形	バックホウ(法面バケット付) 山積0.8m3 (排出ガス対策型第1次基準値)	バックホウ(法面バケット付) 山積0.8m3 (排出ガス対策型第2次基準値)
路盤工			
5	○ 施工形態の見直し ・歩道施工の機械化 ・編成人員の減少 : 歩道施工 ・日当り施工量の増加 : 歩道施工	人力のみ 普通作業員1.77人/100m2 特殊作業員0.56人/100m2 180m2/日	人力+機械(小型BH)の併用 普通作業員1.00人/100m2 特殊作業員0.41人/100m2 268m2/日
	○ 施工機械の見直し ・施工機械の追加 : 歩道施工 ・保有形態の変化(リース化) : 歩道施工 ・排出ガス対策基準値の変化 : 車道施工	なし 振動ローラ(損料) 搭乗式・コンバインド型3~4t (排出ガス対策型第1次基準値) モータグレーダ 3.1m (排出ガス未対策)	小型バックホウ山積0.11m3 (排出ガス対策型第2次基準値) 振動ローラ(賃料) 搭乗式・コンバインド型3~4t (排出ガス対策型第1次基準値) モータグレーダ 3.1m (排出ガス対策型第1次基準値)
アスファルト舗装工			
6	○ 施工機械の見直し ・保有形態の変化(リース化) : 機械施工	振動ローラ(損料) 搭乗式・コンバインド型3~4t (排出ガス対策型第1次基準値)	振動ローラ(賃料) 搭乗式・コンバインド型3~4t (排出ガス対策型第1次基準値)